



令和元年度 十和田市立三本木小学校 学校だより

令和2年2月25日

杉の子 No. 12

文責:校長

十和田市東三番町36-1
TEL 23-7178
特別支援教育センター
TEL 23-9553

笑顔のあいさつ

校長 坂本 稔

今年度の学校評価保護者アンケートの中で「お子さんは時と場にあった返事やあいさつができていますか」との問いに対し「はい」と回答した割合は79.6%でした。私は、この数字をもっと高めたいと思っています。あいさつのよい子どもたちをもっと増やしたいという思いは強いです。

そのため、学校ではあいさつ指導を繰り返し行っております。子どもたちには「三

小はあいさつのよい学校」という意識があるように感じられます。そのこと自体はとてもよいことですが、自慢できるほどの学校になるためには、さらにパワーアップが必要です。

あいさつ指導を行うとき、私が大切にしていることがあります。それは、『笑顔のあいさつ』です。毎朝、子どもたちとあいさつを交わしてうれしいと思うことは、笑顔であいさつをする子がたくさんいることです。1年生のあいさつもとても上手になりました。子どもたちの笑顔を見ると寒い朝の日でも気持ちが温かくなります。私もできるだけ笑顔のあいさつをしようと心がけています。

12月に行われた十和田市子ども議会で、市民あいさつデーを提案した本校の6年生がいます。すばらしいアイデアです。笑顔のあいさつが学校でも、家庭でも、地域でも実践され、笑顔のあいさつが日常の風景となったら素敵だと思います。



▲登校時の様子

お知らせ

《「ふるさと力博物館」展示会》

◇期間 2月26日(水)～3月2日(月)15:00まで

◇場所 大ホール

◇展示内容

「ふるさと力日本一」をめざした各学年の活動

《卒業式》

◇日時 3月24日(火)

◇時間 受付 8:50～9:15

式典 9:30～11:20

◇場所 講堂





昔の道具を使ってみたよ！

郷土館移動教室



2月4日(火)、郷土館移動教室が開かれ3年生の子どもたちが参加し学習しました。昔のアイロンや電話などの道具にふれながら昔の人の生活を体験しました。苦労が多かったことを知るとともに、現代の生活の便利さを実感する時間となりました。



雪が積もったグラウンドで遊んだよ！

楽しいそり遊び



この冬は雪の少ない冬ですが、2月の降雪があった時、1年生と2年生がそり遊びで楽しみました。グラウンドの土手を滑り降りたり、友達を乗せてそりリレーをしたり、子どもたちは汗びっしょりになって大きな歓声をあげながら楽しい時間を過ごしました。



日本一事業の取組を紹介！

ふるさと力博物館



2月15日(土)、今年度の「ふるさと力日本一」をめざした教育活動を紹介する「ふるさと力博物館」をタワーレで開催しました。校外での展示活動は初めてのことでしたが、保護者以外の市民の方にも紹介することができました。校内での展示は、2月26日(水)～3月2日(月)の予定です。



冬のスポーツを体験！

スケート教室



2月4日(火)6年生、18日(火)5年生がスケート教室を三沢アイスアリーナで行いました。普段、スケートをする機会は少ないですが、この日はたくさん転びながらもスケートの楽しさを味わいました。笑顔いっぱいの素敵な体験学習となりました。